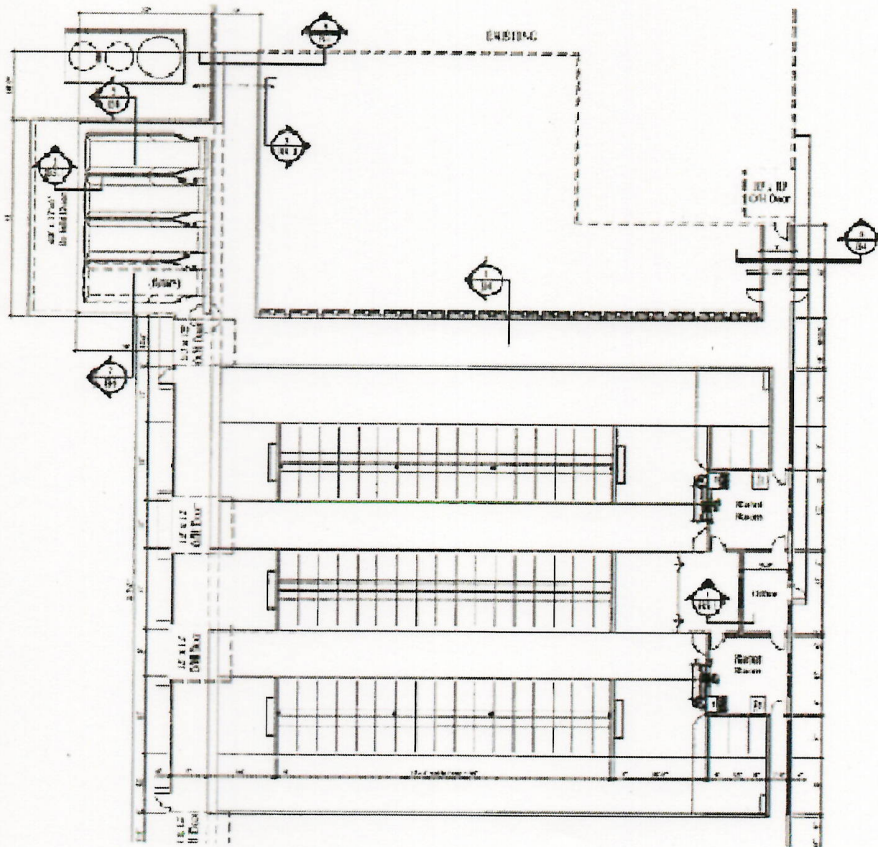


マネージメント情報

※アメリカとカナダの搾乳ロボット事情【カナダ編-#2】

【6/1】…1 軒目 Kelroe Farms 牧場

この農場は畑作兼業農家で 18 年間フリーストールでパーラー搾乳していましたが、ウソか本当かわかりませんでしたが、3 回搾乳に挑戦したいが自分が夜中に搾乳するということもイヤだったし、私がイヤなことは従業員もイヤだろうということ、で搾乳ロボットの導入をしたということでした。搾乳牛舎は新築で Lely の A4 が 2 台で 105 頭搾乳、換気はクロスベンチレーション、Lely のミキシングフィーディングロボットの VECTOR を導入、ベッドはウォーターベッドでした。以前使用していた牛舎は育成牛舎に、パーラーはまだまだ使えるほど立派な造りでしたが、ホールディングエリアは乾乳スペースに、パーラーは搾乳ロボットでの哺育牛舎になっていました。



カナダの牛舎はアメリカの牛舎と比べると非常に立派でお金を掛けているなあ〜という印象でした。このあたりに良くも悪くもクォーター制度の影響があるのか？と感じましたが、もう少し確認していこうと思っています。

もうひとつ、ここの農場で特筆するのはウォーターベッドです。飛節の腫れや脱毛している牛は殆ど無く、20 年前に私が初めて砂のベッドを見た時と同じくらいの好印象でした。今回案内していた Richさんは砂のベッドが一番で、その次はこのウォーターベッドだと言っていたのですが、帰ってからアメリカの鷲山さんに確認すると真逆の回答で、もう 1 人 Gordie Jones にも聞いてみましたが同様の意見で残念ながらアメリカでは認められてはいないようでした。

【ロボット室手間の事務所スペース】



【ロボット機械室】



【処理室…手前の小さいのがバッファタンク】

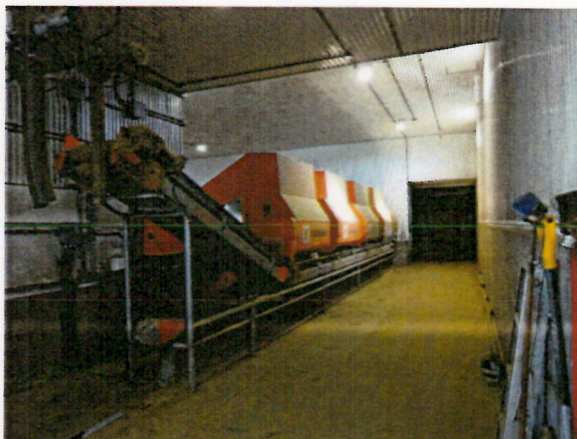


100 頭規模ならこの程度の処理室で十分

【牛舎内部…奥にみえるのが排気ファン】



【TMR 調整室】



【フィーディングロボットの VECTOR】



【ウォーターベッドと飛節 ①】



【ウォーターベッドと飛節 ②】



【ホールディングエリアが乾乳スペースに】



【パーラーが哺育スペースに】



牛は綺麗とは言いがたいですが、飛節の腫れがないのがわかっていただけるかと思いますが、いかがでしょうか？敷料の量が少ないということもあるように思いますが、十分な敷料を使用すればかなり良い感じになるように考えています。

ウォーターベッドも初期のものとは異なり、前後ツーピースになっていて、寝起きする時の前膝の負担も無く、寝た時の牛全体のマットに対する負荷のバランスが取れて飛節の腫れや脱毛が無いのではないかと感じています。

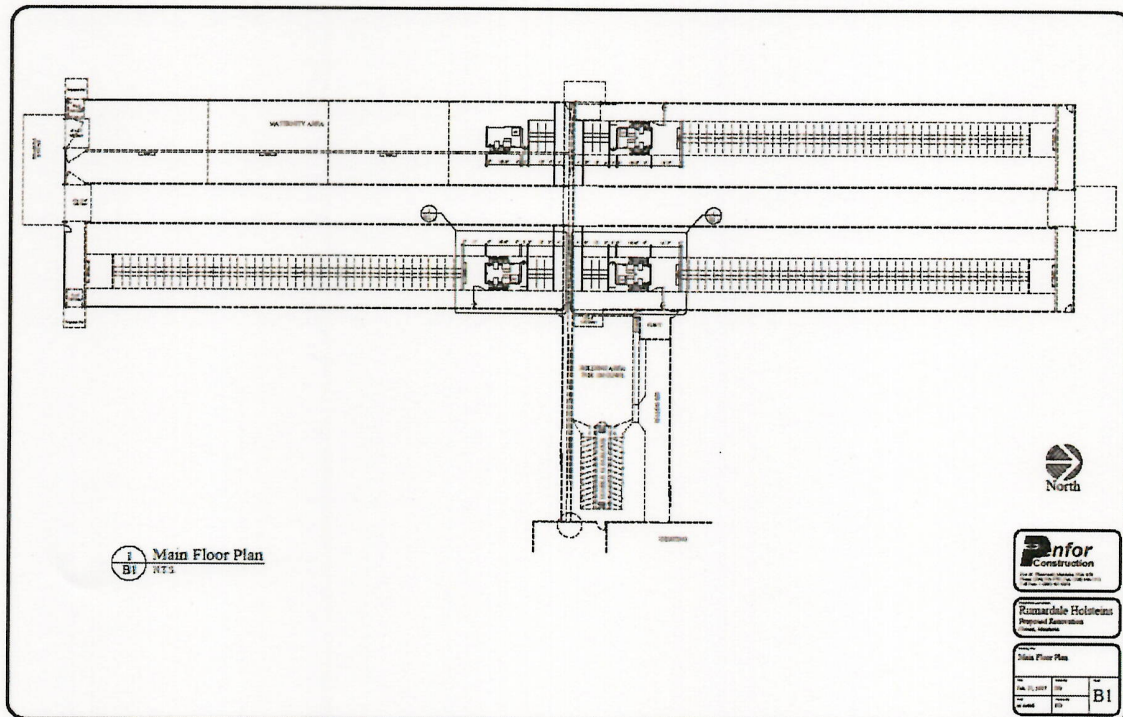
興味のある方は DCC Waterbeds で検索してみてください。YouTube の動画もあります。

日本国内では府県で、静岡県で2農場、三重県で1農場に導入されたそうですが、いずれもまだ1年以内しか経過していないので何とも言えないそうですが、通常のマットとの差は無いという程度の評価のようです。問題はコストで1ストール当たり定価で36,000円前後とのこと。

もう少し調査しようと思っていますので、詳しいことがわかりましたら紹介したいと思います。

【6/1】…2 軒目 Rumardale Farms 牧場

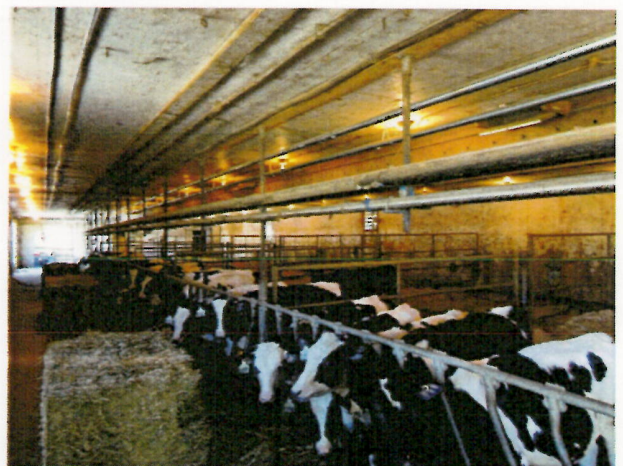
この農場も畑作兼業農家で、築 10 年のフリーストール牛舎で 14 頭スウィングパーラーから今年の 4 月に既存の牛舎に Lely A4 を 7 台を導入しました。ただ、今回視察した農場の中で唯一この農場だけがパーラーを使用していました。その理由は抗生剤使用牛や初乳を搾乳した後の洗浄時間が長くなるということを考えると廃棄乳をパーラーで搾乳した方が効率が良いということでした。



【築 100 年以上経過した牛舎を哺育舎に改造】

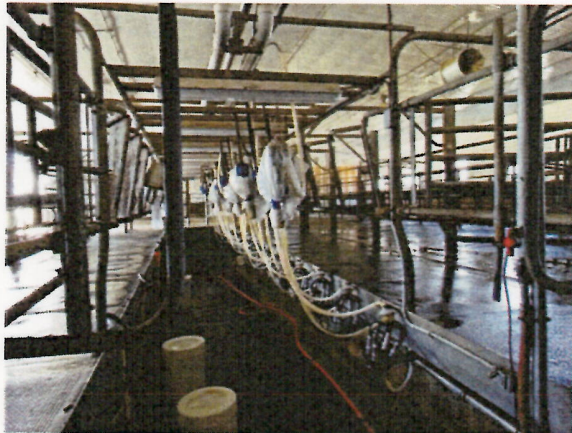


【繋ぎ牛舎を育成牛舎に改造】

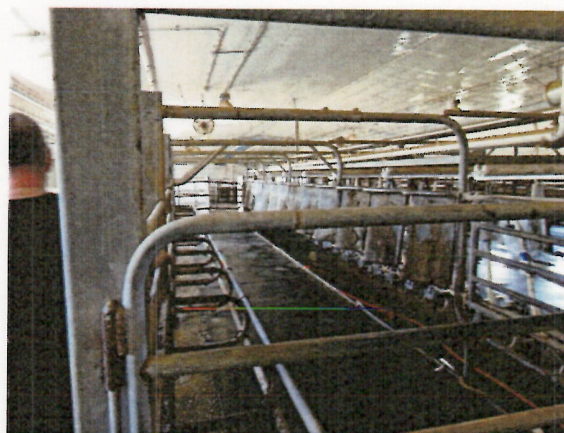


このあたりの改造は全く同じ状況でした。

【14頭スイングパーラー ①】



【14頭スイングパーラー ②】



【改造ロボット牛舎 ①】



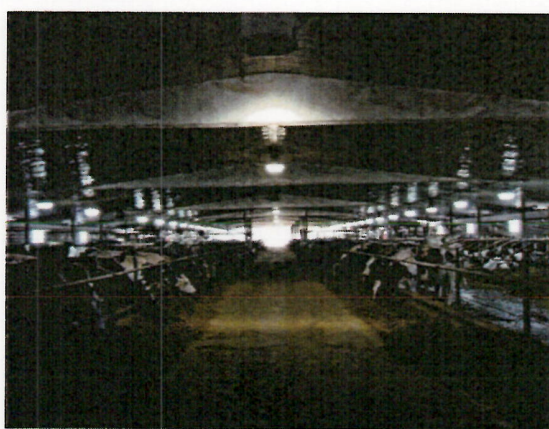
【改造ロボット牛舎 ②】



【フットバス】



【牛舎全景】



※DCC Waterbeds (Dual Chamber Cow Waterbeds) について

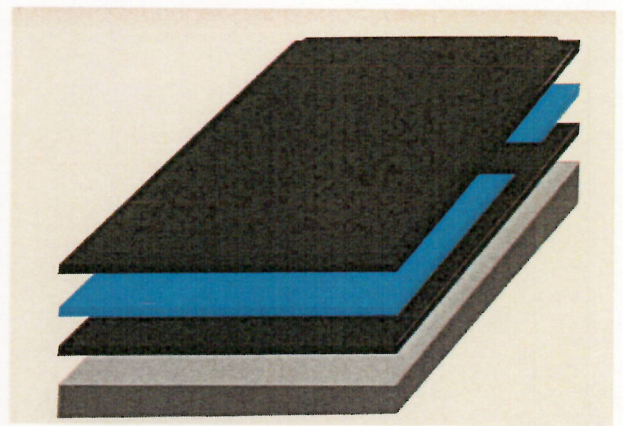
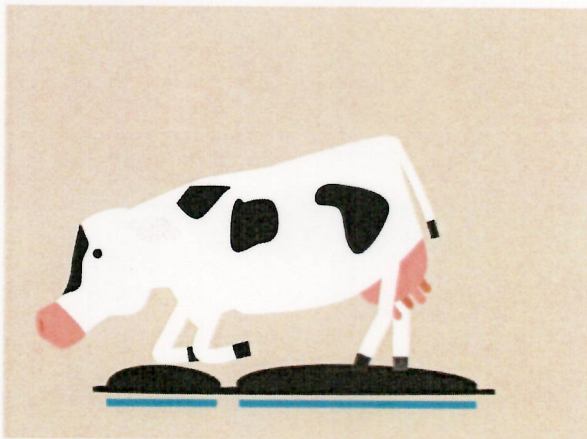
このウォーターベッドはアメリカのウイスコンシン州の Advanced Comfort Technology Inc (ACT 社) が制作・販売しています。日本国内ではナスアグリサービスが代理店として販売施工しています。DCC の意味は … 2 つの室からなる牛のウォーターベッド という意味です。

初期のタイプは 1 室だったため、牛の負重によって中の水が全て逃げていってしまい牛が接地する部位が直接牛床のコンクリートに当たってしまっていたということ。牛が寝るとフワフワと浮いた感じで安定せず常に動いているという状態でした。牛に砂、マット、ウォーターベッドと自由に選択させるという試験では一番最後に選択するという結果になり評価は非常に低いものでした。

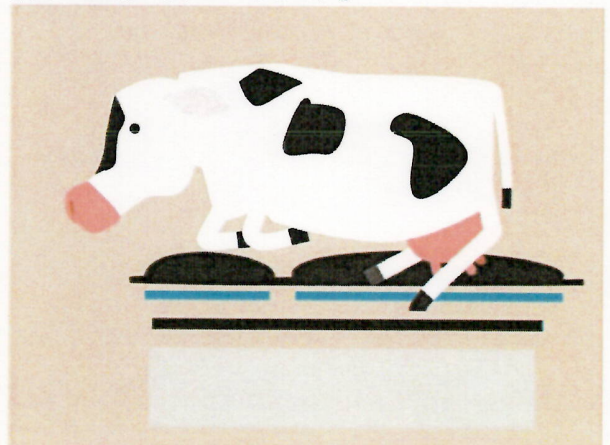
簡単に製品を説明しますと以下ようになります。<http://www.dccwaterbeds.com/productdetails/>
【全体像】



【模式図② 前膝をついたところ】



【模式図③ 寝ているところ】



.....
・先日 JA 道東あさひの方と搾乳ロボットについて意見交換する機会がありました。道東あさひ管内の搾乳ロボットの普及状況ですが、前年度末で合計 9 台、今年度末には 30 台 (+21 台)、来年度末 (7 月末時点計画) では合計 53 台 (+23 台) になるそうです。今後の補助事業の関与も影響するでしょうが、普及が進むにつれ価格も下がり加速度的に普及するのではないかと思います。カナダでは購入台数が増えるにつれて 1 台当たりの価格が下がって販売されていますが、今のところ日本では補助事業で導入する場合は何台購入しても定価のようです。

29.8.16.Y